研究課題番号	2-2003
研究課題名	地球温暖化に関わる北極エアロゾルの動態解明と放射影響評価
研究実施期間	令和2年度~令和4年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	小池 真

1. 委員の指摘及び提言概要

最先端の技術基盤の開発・それを用いた観測の実施・その観測データを利用したモデル化に通した総合的な優れた研究になっている。論文発表も優れている。北極アイスコア分析による鉱物ダストの分析など、これまでに得られなかった測定結果も示された。また、BC (黒色炭素粒子) 観測相互比較において日本で開発した COSMOS 計 (BC 測定装置) による濃度スケールへの統一という顕著な貢献があった。科学的計測データで世界に物言える成果が得られたと評価したい。COSMOS が世界標準測定装置となることを期待する。北極評議会の報告書への貢献など環境政策への寄与も大きく、今後の成果が期待できる。惜しむらくは、国民との対話はもう少しあってもよかった。

2. 採点結果

評価ランク:S